乃木靜子夫人銅像除幕式記念式典

鹿児島市
11月27日

塩竈神社　権禰宜
宮田　薫

平成二十八年十一月二十七日、新屋敷町甲突川左岸緑地公園内に於いて、乃木靜子夫人奉賛会主催、鹿児島県神道青年会共催にて、乃木靜子夫人銅像建立除幕式を執り行いました。

振り返りますと、平成二十四年九月十三日、鹿児島県神道青年会創立六十周年の記念事業として行った『乃木靜子刀自遺徳顕彰百年祭』を機に、銅像復元の声が高らかに上がり、平成二十六年九月十三日に【乃木靜子夫人奉賛会　銅像建立実行委員会】が発足。県内外から様々な方の御協力を賜り、足かけ三年の歳月を以て無事に銅像が完成致しました。当日は生憎の雨天でありましたが、県神社庁種子田庁長様をはじめ三反園県知事様、北海道よりは神青協大野元会長様、全国より関係者約三百名の御参列の下、斎主に宮田昇顧問以下会員十名にて厳粛に斎行致しました。除幕され見事に復元された夫人銅像が現れると会場より盛大な拍手が沸き上がりました。そして薩摩士魂の会、中村光彩先生による薩摩琵琶奉納弾奏、題目「乃木靜子」で華を添えて頂きました。

除幕式終了後、場所をホテルパレスイン鹿児島に移して記念式典を開催。乾杯の御発声を那須乃木神社宮司渡健二様に賜り、会食や祝電披露の後、奉賛会平瀬会長の謝辞、湯地定郎様(靜子夫人御子孫)、村野利昭様(村野山人翁御子孫)、東京都乃木神社宮司加藤司郎様と、夫人に関わりの深い方々より御祝辞を賜りました。さらに志學館大学教授原口泉先生、当会茶木会長の挨拶の後、戦記作家、久野潤先生をお招きしての『乃木靜子　聖将を支えた生涯』を演題に記念講演を実施しました。(現在講演録を作成中)

【風は南から】～受け継ぎ傳へよ　先人偉人の遺志を　新生薩摩魂～

神青会と致しましては、六十周年のテーマに相応しい継続事業となり、今後は夫人の遺徳継承と銅像の護持に努めて参りたいと思います。

また今後の奉賛会の活動と致しましては、四月に夫人銅像前での花見会、十一月には建立一周年を記念し記録誌の制作、式典を開催する予定であります。

結びに、この度の銅像再建に際し、県神社庁をはじめ斯界の皆様方より賜りました御厚情、当日御参列頂きました方々、除幕式前日より御協力頂いた会員の皆様方に衷心より厚く御礼を申し上げ、略儀ながら御報告とさせて頂きます。

近くにお越しの際は是非、夫人銅像を御覧下さい。

乃木靜子夫人奉賛会
銅像建立実行委員会事務局
鹿児島市新屋敷町五番十五号
(船魂神社内)
電　話　(〇九九)　二二六－七四五七
FAX　(〇九九)　二二二－〇一九五
【奉賛会HP】
http://www.geocities.jp/shizuko_housankai/
【メールアドレス】
shizuko_housankai@yahoo.co.jp